



注目されている広域連携はあるの？

このページでは小山地区定住自立圏共生ビジョンと歴史とロマンのかんぴょう街道を紹介するね。

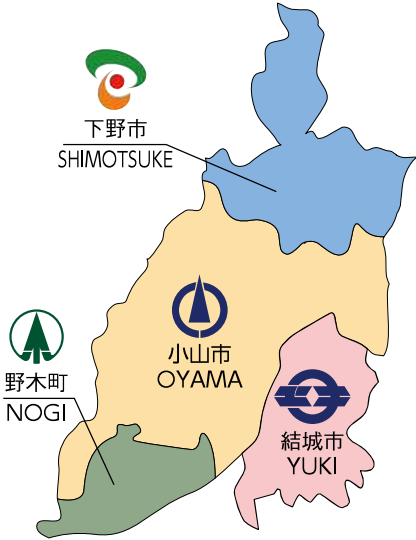


小山地区定住自立圏共生ビジョンが策定されました

平成 28 年 4 月 7 日に、小山地区定住自立圏形成協定の合同調印式が行われ、小山市と下野市、野木町及び茨城県結城市の各市町が 1 対 1 の協定を結びました。

その後、民間や地域の関係者等を構成員とする「小山地区定住自立圏共生ビジョン懇談会」における協議検討を行い、平成 28 年 10 月 18 日に、「小山地区定住自立圏共生ビジョン」を策定しました。ビジョンには協定に基づき圏域の目指す将来像及びその実現のために必要な具体的取組等を掲載し、毎年度所要の変更を行いながら、圏域での取組の推進をしていきます。さらに、このビジョンは、協定に基づく具体的な取組の推進にあたり、総務省をはじめ国の支援の根拠となる計画です。

◆小山市役所総合政策課
☎285-23-1111 (代表)



歴史とロマンのかんぴょう街道 ～とちぎ食の回廊～

栃木県では、地域のおいしい「食」をテーマに、さまざまな資源、例えばその地域の景観や歴史、文化などと結びつけ、「とちぎ食の回廊」として全国に発信しようという取組を進めています。現在、「かんぴょう」「そば」「いちご」「牛乳」「あゆ」などをテーマに 10 の街道が設置されており、「一度訪れたらまた来てみたい」と感じる、魅力ある「食の街道」づくりが進められています。

「歴史とロマンのかんぴょう街道」は、壬生町・上三川町・下野市・小山市で構成され、全国一のかんぴょうの産地となっています。旬の農産物やかんぴょう料理を楽しむだけでなく、県内最大の古墳群、毎年夏に開催される夕顔サマーフェスティバル、奈良時代に建立された下野薬師寺跡、ユネスコ無形文化財遺産である結城袖の織物体験など、多彩な歴史や文化を探访できる魅力あふれる地域です。

◆下都賀郡農業振興事務所企画振興部(栃木県農政部) ☎0282-23-3425



つながッテルな!
条例35条

(広域連携)

第 35 条 市は、広域化する行政課題に対して、近隣及びその他の市町村、県及び国との連携を積極的に図り、広域的なまちづくりを推進するものとする。